

尚絅学園の中期財務計画

計画の目的

収支の改善と安定的な
施設設備資金積立の実現

計画の前提条件及び計画終了時の数値

学生生徒園児数は、大学・短期大学部・幼稚園においては収容定員の充足を前提、高等学校は単独で収支均衡が可能な生徒数、中学校は現状実績を考慮して計画値とした。

学生生徒納付金は、学生生徒数の増加と施設設備資金改定の効果により、239,136千円増加すると見込んでいる。

帰属収支差額は学生生徒納付金の増加により、107,009千円の収入超過となり、202,073千円改善すると見込まれる。

施設設備引当資産・減価償却引当資産及び支払資金・短期有価証券を合計すると、1,399,679千円の自己資金増加が見込まれる。

	平成24年度 見込		平成29年度 計画値	増減
学生生徒園児数	2,144人		2,390人	246人
教職員数	208人		203人	5人
学生生徒納付金	1,495,634千円		1,734,770千円	239,136千円
帰属収支差額	95,064千円		107,009千円	202,073千円
施設設備引当資産 減価償却引当資産	300,000千円		1,700,000千円	1,400,000千円
支払資金及び 短期有価証券残高	921,523千円		921,202千円	321千円